

<新刊案内>

発信する英語教育に直結するプロジェクト型外国語活動の集大成として、2014年2月3日に高陵社書店より新著書！

高島英幸編著 『児童が創る課題解決型の外国語活動と英語教育の実践 — プロジェクト型言語活動のすべて —』 (税別 2,300 円)

・理論から実践へ、東野・高島(2007/2011)で扱われている授業内容にさらに、新しい活動を公・私立の小学校教員による実践を通して、授業の流れ成果物や児童の様子が手に取るようにわかります。

・第3章における世界の英語教育の概要と附録2には、12の国や地域の初等教育における英語教育について報告されています。附録2からは、英語を教えるのではなく、英語で教えるベルギーにおけるCLIL(Content and Language Integrated Learning)に関する報告書から日本の英語教育への方向性も見えてきます。

・プロジェクト型とは何か、小学校外国語活動の教科化などの日々、教員の持つ疑問のすべてに答える附録1を読めば、明日の授業に自信を持って臨むことができます。

《目次》

第1章 プロジェクト型外国語活動・英語教育の理論的背景

動機付けの重要性 / 言語習得研究の二大潮流 / 二大言語習得研究の潮流を取り込む
プロジェクト型外国語活動 / プロジェクト型外国語活動とタスクに基づく指導(TBLT) /
課題解決とプロジェクト / プロジェクト型外国語活動推進のための条件整備

第2章 プロジェクト型外国語活動の実践

課題解決型(プロジェクト型)の授業 / 実践集の内容と使い方 / 実践集 /
インターネットによる画像、音声システムによるプロジェクト

第3章 プロジェクト型外国語活動・英語教育の推進

世界の初等学校における英語教育の概要 / 英語学習環境 / 文化理解を軸としたプロ
ジェクト型外国語活動 / 教員養成のあり方

第4章 データで見るプロジェクト型外国語活動の効果

児童の意識の変化 / 教師の意識の変化

附録1

プロジェクト型・課題解決型授業とは何かに答える

附録2

ベルギー・フランダース地方の英語教育 — CLIL(クリル)という選択から日本の英語
教育への示唆 —

附録3

新聞記事による台湾における英語教育事情